

核兵器のない未来へ

～いま私たちができること～



はま すみ じ ろう
講師 濱住 治郎 氏

日本原水爆被害者団体協議会(日本被団協)事務局長

2025 10/30(木) 午後 6:00 開場 午後 6:30 開演
立川市女性総合センター
アイム・1階ホール **入場無料**



MESSAGE

昨年10月11日、日本原水爆被害者団体協議会（日本被団協）がノーベル平和賞を受賞したことは、世界中に大きく報道され、核兵器廃絶を求める強烈なメッセージとなりました。他方で、世界には1.2万発の核弾頭が存在していると言われており、本年6月にはトランプ米国大統領が米軍によるイランの三つの核施設への攻撃を明らかにするなど、今なお核兵器をめぐる不安定な国際情勢のなかで我々は暮らしています。このような情勢のなかで、唯一の被爆国としての日本が果たすべき役割は極めて大きいはずですが、日本政府は、未だに核兵器禁止条約への批准を拒否し、今年の核兵器禁止条約の締約国会議へのオブザーバー参加すら見送るなど、消極的な姿勢を崩していません。

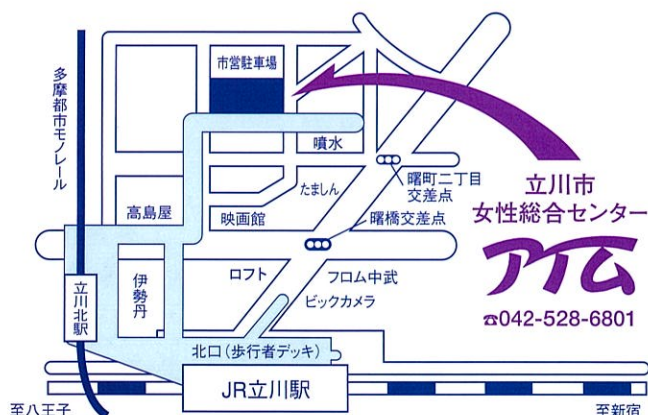
そこで、今年の「三多摩憲法のつどい」では、日本被団協で胎内被爆者として初の事務局長に就任された濱住治郎さんを講師にお迎えし、ノーベル平和賞受賞までの活動、核なき世界の実現に向けて日本が果たすべき役割などについて、お話を伺います。戦後80年を迎えた今、あらためて核兵器がもたらした惨禍に向き合い、平和憲法の価値を考えてみませんか。ぜひ、多くの方のご参加をお待ちしています。

お知らせ 開演後、すぐに濱住氏のご講演となります。

講師

濱住 治郎 (はますみ じろう) 経歴

- 1945年8月6日 広島市矢賀町(爆心地から4キロ)で被爆
母親の胎内3か月
- 1946年2月5日 矢賀町で生まれる 母と7人の子供が残される
- 2003年3月 東京都稲城市原爆被爆者の会結成(稲友会事務局・現会長)
- 2015年6月 日本原水爆被害者団体協議会(日本被団協)事務局長
- 2024年12月 2024年ノーベル平和賞授賞式(オスロ参加)
- 2025年3月 核兵器禁止条約 第3回締約国会議(NY・国連)に参加
ハイレベルセッションで講演
- 2025年6月 日本原水爆被害者団体協議会(日本被団協)事務局長



〈連絡先〉

2025 三多摩憲法のつどい実行委員会

〒190-0014 立川市緑町4-4 立川北口薬局ビル4階 三多摩法律事務所内 Tel.042-524-4321 Fax.042-524-4093